

---

**俺は、世界最小で最強になった。**

まいまい？

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>





ちろん、炎や雷といった自然現象的な魔法から、毒や呪、死の状態など異常を起こす魔法、結界とか封印の魔法であろうと、それが魔力を帯びているならば、食事と同じように食べることができた。

……好んで食べようとは思わないけれど。

肉とかお菓子とか……こう、人間らしい食事というのかな、カロリー高めなものが食べられる時が、一番幸せで幸いなのである。

だがしかし、そう言った人間らしい食事ができることは稀で……俺は、たいてい、ゲテモノばかり食べている。

そんなモノばかり食べてきた俺は、いつしか『世界の分解者』と、ささやかれるようになった。ぴったりの通り名ではあるが、不思議とあまりうれしくはない。

俺は今、世界を滅ぼそうとしている魔王の元へ行こうとしている。魔王にお灸を添えるためだ。

俺はどんなところでも住めるが、住むのならば、快適なほうが断然いい。それに、せっかく仲良くなった生き物たちが死んでしまうのは悲しいのだ。

「魔王の魔力、食い尽くしてくれるわ！」

そう叫んだ、俺の体長は50マイクロメートル。

それは、顕微鏡でやっと見ることができるとても小さい微生物。

「今の俺は、虫ケラよりも、小さいぜ！ だからってなめるなよ！」

忍び込んでも、そうそう見つかることもない微生物<sup>俺</sup>。

数日後には、魔王の魔力と城を食いつくし、世界を救う最強の微生物型の勇者なのである。

## （後書き）

地球最強の生命体クマムシについて。  
体長は50マイクロメートルから1.7ミリメートル。

### クマムシ最強伝説

- ・ 乾燥に強く、通常は体重の85%を占める水分を、乾燥状態では3%まで減らすことができる。
- ・ 熱帯から極地方、超深海底から高山、温泉の中まで、海洋・陸水・陸上のほとんどありとあらゆる環境に生息する。
- ・ ほぼ絶対零度の-272 から 151 まで耐え抜くことができる。
- ・ 真空から75,000気圧の高圧まで耐える。（微生物は3000気圧で死ぬ）
- ・ 人間の致死量の約1150倍の放射能を長時間浴びせても死なない。
- ・ 宇宙空間に直接さらされても10日間生存した。

ただし、苛酷すぎる環境への耐性は、基本的に乾眠という乾燥状態の仮死状態にある時に発揮される。

乾眠から復活したとき、動き回ることができるというだけであって、通常の生活に戻れるかどうかは考慮されていないことにも、注意が必要である。

（以上、ウィキペディアより）

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1098r/>

---

俺は、世界最小で最強になった。

2011年11月16日01時54分発行